

レスリング**石黒隼士選手**が 2025 年世界選手権銀メダル獲得を 岸本区長に報告しました

いしぐろはや と

2025年のレスリング世界選手権で銀メダルを獲得した石黒隼士選手(26歳、自衛隊体育学校)が11月6日、杉並区役所を訪れ、岸本聡子区長に結果の報告をしました。

石黒選手は、9月にクロアチアで開催されたレスリング世界選手権の男子フリースタイル 86 キロ級で、銀メダルに輝きました。これまでもパリ 2024 オリンピックに出場し7位となるなど、活躍しています。

石黒選手は、中学校卒業まで杉並区で過ごし、杉並の地でレスリングを始めました。小学生の時に出場した全国少年少女レスリング選手権大会では、3~6年時に優勝を果たし、当時から頭角を現していました。杉並区では、平成23年度に杉並区スポーツ栄誉章を授与し、石黒選手の功績をたたえています。



本日、石黒選手は世界選手権での結果を報告するため、区長のもとを訪れ、「中学時代はレスリングの傍ら、サッカー部にも所属し、たくさんの仲間を得ました。部活動は人間関係をつくってくれました。杉並の子どもたちがのびのびとスポーツをやっていける環境づくりに協力していきたいです。」と杉並で過ごした幼少時代や今後の展望を語りました。岸本区長は石黒選手の今後の活躍に期待を込め、「地域や家族一体でスポーツをしているお話が印象深かったです。区としても、スポーツをしやすい環境づくりに取り組んでいきます。」と述べました。

【報道機関 問い合わせ先】

スポーツ振興課:03-3312-2111 (内線1671) 広報課報道係:03-3312-2111 (内線1574)